

2016 田植えツアー報告

in 栃木県那須烏山市田野倉地区

今年で3回目となる田植え体験&温泉ツアーが、2016年5月28日(土)栃木県那須烏山市田野倉地区にて開催されました。毎回ご好評を頂いているこのツアー、今回もたくさんのご応募を頂きました。

当日は曇り空でしたが雨が降る気配はなく、気温も高すぎない絶好の田植え日和となりました。田植えをするのは初めてという方が多かったのですが、地元の方の指導もあってみなさん楽しそうに田植えをしていらっしゃいました。



新宿駅では、はとバスのバスガイドさんと運転手さん、ツアースタッフのみなさんがお出迎え！



バスの車内では栃木のお米やお肉についてのDVDを見ました。今から行く場所のお勉強です。



会場に到着すると、バスを降りる前から地元のJAの方や生産者の方が盛大に歓迎してくださいました。



これから田植えをする田んぼです。綺麗な水も張ってあって、準備は万端！



元気に歓迎してくれた『なすみん』は、
JAなす南のゆるキャラです。
子供にも大人にも大人気！



会場には何台もの田植え機がありました。
田植え機のイメージとは少し違う、格好
良いフォルムが印象的です！



新宿を出発したみなさんと群馬県を出発したみなさんが到着したところで、歓迎式が始まり
ます。那須烏山市 大谷市長、JA なす南 山田代表理事組合長、水稻請負部 古口会長
より、歓迎のごあいさつを頂きました。



田植えのやり方を丁寧に教えて頂きます。
みなさん、手つきを真似しながら真剣な
様子で聞いていました。



袋の中には帽子やタオルなどの田植え
用具が入っています。田植え用の長靴
も履いて、いよいよ田植え体験です！



まずは、参加者全員で記念撮影！



一列に並び、苗を持って準備します。
田んぼに足を踏み入れる瞬間は、不思議
と笑顔が溢れました。



慣れない泥に悪戦苦闘！
しかし、何度もよろけても、最後まで
転んでしまった方はいませんでした。



スタッフの方の合図で一步步後ろへ
下がっていきます。



日本の家庭にホームステイをしている
ベルギーとスイスの高校生も田植えに参加
しました。



だんだん慣れてくると、みなさん
てきぱきと苗を植えていきます。
次第にペースが上がっていきました。



子供だって負けてはいません。
もしかしたら、大人よりも手際が
いいかも！？



さあ、ラストスパートです！
「次が最後の一回です」という声に、
少しだけ残念そうな方も。



生産者の方から「綺麗だね」とお褒め
の言葉が出るくらい、真っ直ぐ植える
ことができました！

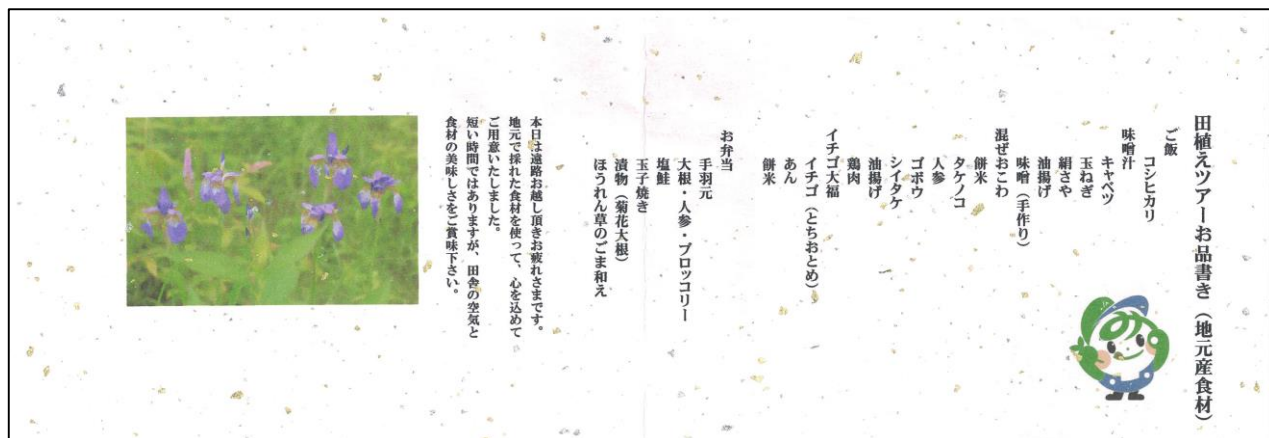


ここで、田植え機の登場です。
子供たちは上に乗せてもらって、
記念撮影！



田植え機はやっぱり便利です！
一気に残りの田んぼに苗を植えて
いきました。

田植えの後はお待ちかね、お昼ご飯の時間です！今回は、炊き立てのご飯と地元のブランド和牛『とちぎ和牛』そして、JA なす南女性部の方々が地元で採れた農産物を使って手作りしてくださったお弁当やお味噌汁などでした。おいしいお料理を生産者の方々といっしょに頂き、たくさんお話をして交流を深めました。



当日に振る舞って頂いたお料理のお品書きです



地元で採れたトマトやきゅうり、いちごなどに、手作りのお弁当や煮物・漬物もあって盛りだくさんです！



栃木県のブランド牛『とちぎ和牛』。とても柔らかくておいしいお肉でした。



配膳をしてくださる JA なす南女性部のみなさん。おいしいご飯をありがとうございました！



生産者の方と同じテーブルにつき、普段はなかなか聞くことができない、いろいろな話をお聞きします。



ホームステイの高校生の方も、
綺麗なお箸遣いでおいしそうにご飯を
食べていました。



最後には、お土産まで！
中には、昼食時にもおいしく頂いた
きゅうりやトマトなどが入っています。



バスが見えなくなるまでお見送りをし
ていただきました。
お世話になりました！



おいしい食事の後は、温泉に行って
汗を流し、リフレッシュしました。
リラックス気分で、それぞれの集合場所
へと帰ります。



ご協力頂いた皆様のおかげで、今回も楽しくツアー
を終えることができました。
参加者のみなさんからも「楽しかった」「いつもは
できない体験ができた」と、嬉しい感想を頂いてい
ます。当社がおすすめしている栃木県産のコシヒカ
リが、どのような環境で作られているのかを知るこ
とができ、生産者の方と直接お話ができるこのよ
うな機会は、とても有意義だと強く感じました。
秋には今回植えた稲の収穫の季節がやってきます。
そのときにもまた、参加者のみなさんと一緒に、
楽しく自然と触れ合えたらと思います。